

ウェアラブルデバイスを使った 研究参加のご案内

■ この研究について

東京慈恵会医科大学附属病院ではうつ病・全般不安症の症状を客観的に評価する研究を行っています。腕時計型のウェアラブルデバイスを使い、「睡眠」「心拍」「活動量」などのデータを収集し、新しい評価方法の確立に役立てることを目的としています

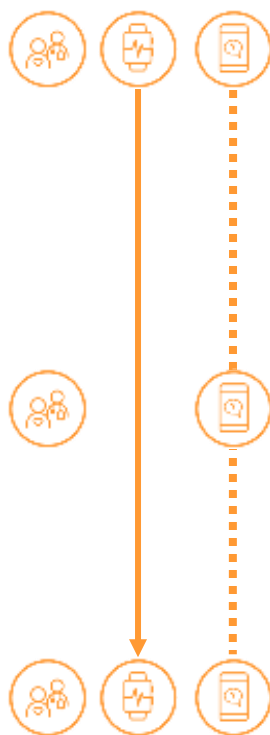
■ 対象となる可能性のある方

◆18歳以上70歳未満の方

◆うつ病もしくは全般不安症と診断を受けた方

☞あなたが研究参加に同意された後、医師の診察によって参加可能か判断されます

研究の大まかな流れ



1日目:来院

- ・来院時に医師や心理士による面接、簡単な質問票への回答
- ・ウェアラブルデバイス、スマートフォンの貸し出し
- ・ウェアラブルデバイスの装着
- ・スマートフォンで1日目用アンケートへの回答

2日目～13日目:ご自宅

- ・ウェアラブルデバイスの装着
- ・スマートフォンで毎日回答用アンケートへの回答

14日目:来院

- ・来院時に医師や心理士による面接、簡単な質問票への回答
- ・スマートフォンで14日目用アンケートへの回答

15日目～27日目:ご自宅

- ・ウェアラブルデバイスの装着
- ・スマートフォンで毎日回答用アンケートへの回答

28日目:来院

- ・来院時に医師や心理士による面接、簡単な質問票への回答
- ・スマートフォンで28日目用アンケートへの回答
- ・ウェアラブルデバイス、スマートフォンの返却
- ・費用/謝礼※を受け取り
※3回すべてご来院いただいた後で、謝礼として
15,000円をお渡しします

■ 本研究に関するお問い合わせ先

本研究にご興味のある方は、以下担当者もしくは主治医へご相談ください
東京慈恵会医科大学附属病院
精神神経科 小高 文聰
TEL:03-3433-1111(代表)